



しらやま
工事に着工した白山頭首工(白山市白山町地内)
平成26年12月撮影

• も く じ •



理事長あいさつ	2
第65回総代会開会	3
平成26年度予算内容	4
平成26年度臨時総代会開会	5
平成25年度決算報告	6
平成25年度各種土地改良事業	9
宮竹用水第二発電所建設計画について	11
国営手取川流域地区土地改良事業着工報告会举行	12
平成27年1月9日任期満了に伴う総代選挙結果について	13
組合員の皆様へのお知らせ	14
これからの予定	16



宮竹用水土地改良区
理事長 善田 晋作

理事長あいさつ

師走の候、組合員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶申し上げます。

さて平成5年当時までに借入した約22億円も平成26年度末では約7,000万円となる見込みです。本当に、皆様方のご協力のお陰だと思っております。

発電事業についてですが、ご存知のように東北で震災が起きた以降、日本では、エネルギーの方針を転換するというところで、再生可能エネルギー法案ができました。風力、太陽光、水力の売電価格が改正され、当第一発電所も該当となり、今まで10円であった売電単価が29円と約3倍になり

まして、約4,000万円ありました年間収入が約1億2,000万円で、第一発電所の借入金につきましては、平成26年度末ではゼロになる見込みです。

そして、新たに第二発電所の建設に着手させていただきました。県の方でも調査いただき、宮竹用水管内に最適地があるということから、県のマスタープランに位置づけられ、第一発電所と同規模程度の580kWの発電所を宮竹町地内に建設致します。発電所建設用地や導水管路用地は、所有者の皆様方のご協力により、用地を取得させていただきましたので、工事の一部を発注致しました。完成までには、約4年を要しますが、この発電によって収入が見込めることとなります。再生可能エネルギーには、水力、太陽光、風力、地熱とありますが、水力というのは、年中、昼夜を問わず電気を起こせるわけです。そういう面では宮竹用水に最適地があったということは、本当に良かったと思っております。これは、今後、組合員の皆さん方にとりましても、大変大きな利益になります。また、近年の農業を巡る厳しい状況下において、この宮竹用水土地改良区は、発電なくして将来はないというような思いもしており、今年から新しく工事に向かって一生懸命事業の促進に向かって頑張っていかなければなりません。これも霊峰白山のお蔭ですし、発電事業というのは、正に宮竹用水の命だと思っております。この二つの発電所が動き出しますと、約2,300世帯の一般家庭の発電量になりますので、国のエネルギー問題につきましても、大変貢献しているのではないかと思います。

また、白山頭首工につきましては、先般、起工式を挙行し、今年度から工事に掛ることになりました。この頭首工は、約10年前からの要望でしたが、国の方で施工することとなりました。昭和12年に北陸電力の前身であります手取川電力株式会社が発電をするために堰堤を造ったのですが、国がその堰堤を50センチ嵩上げし、加賀平野一円に水が行き渡るよう昭和43年に施工したわけでありました。その堰堤が老朽化しており、約80年経過しておりますし、嵩上げた部分についても約65年経過しております。そろそろ修理をしなければならない時期が来たということで、国の方へ強くその必要性を訴えておりました。工事に約6年掛りますが、着工する運びとなり大変嬉しく思っております。

最後になりますが、組合員の皆様のご健勝をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

平成26年12月

第65回総代会開会

第65回通常総代会を3月18日（火）に辰口温泉まつさきにおいて開会しました。善田晋作理事長が開会の挨拶をし、来賓でご臨席をいただいた朝田泰司石川県南加賀農林総合事務所長が「新規地区として取り組まれる小水力発電事業は、クリーンエネルギーの利活用により、低炭素社会作りに貢献するもので、県と致しなくても、宮竹用水第二発電所の建設に協力して参りたいと考えている」と挨拶。また、新田夏一郎北陸農政局手取川流域農業水利事業所長は、「国営手取川流域地区の事業は、本年度（平成25年度）は測量、調査、設計、協議等を実施し、26年度からは工事を着手するよう準備を進めており、現在は、工事实施の前提となります水利使用の変更に関する国土交通省との協議を実施。工事については、白山頭首工より更に上流左岸側の工事用道路に着手。5月下旬には現地に入るといふことで進めている。白山頭首工につきましては、一番左岸側、左岸側を今年度の非洪水期から着手し、水路は、かんがい期が終わってから、二本ある水路の内、白山発電所水路の方から着手したいと考えている」と述べた。

総代会では、平成26年度一般会計・特別会計予算案等、提出議案17議案を審議し、全議案とも原案どおり可決されました。

（現員総代99名、出席総代79名）

◆可決された議案は次のとおり

- 議案第1号 規程の制定について
- 議案第2号 平成25年度一般会計歳入歳出補正予算について
- 議案第3号 平成25年度特別会計農地転用決済金補正予算について
- 議案第4号 平成25年度特別会計上郷発電事業補正予算について
- 議案第5号 平成26年度経常賦課金の額及び徴収について
- 議案第6号 平成26年度農地転用決済金について
- 議案第7号 平成26年度一般会計歳入歳出予算について
- 議案第8号 平成26年度特別会計農地転用決済金予算について
- 議案第9号 平成26年度特別会計職員退職給与金積立金予算について
- 議案第10号 平成26年度特別会計宮竹用水第一発電事業予算について
- 議案第11号 平成26年度特別会計宮竹用水第二発電事業予算について
- 議案第12号 平成26年度特別会計財政調整基金予算について
- 議案第13号 平成26年度役員報酬について
- 議案第14号 平成26年度借入金について
- 議案第15号 平成26年度一時借入金について
- 議案第16号 平成26年度歳計現金の預入先について
- 議案第17号 平成26年度新規団体営土地改良事業の施行について



開会の挨拶をする善田理事長



祝辞を述べる朝田石川県南加賀農林総合事務所長



祝辞を述べる新田北陸農政局手取川流域農業水利事業所長



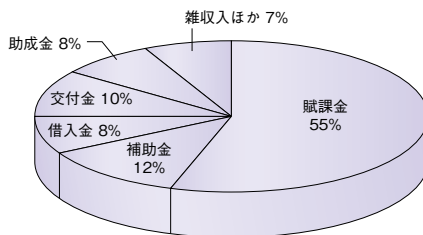
採決状況

平成26年度 予算内容

■一般会計

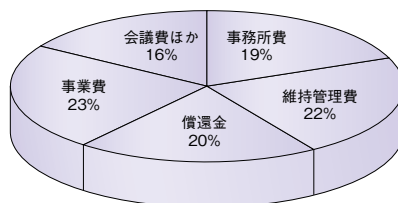
歳入の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	賦課金	102,273	△305
2	財産収入	27	5
3	補助金	22,163	△10,029
4	借入金	14,921	△30,590
5	雑収入	4,171	61
6	繰越金	5,530	△1,742
7	寄付金	1	
8	繰入金	1,876	△7,637
9	負担金	1,600	
10	交付金	18,900	△10,350
11	助成金	14,800	
12	委託費	200	
歳入合計		186,462	△60,587



歳出の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	会議費	12,661	2,928
2	事務所費	34,669	5,187
3	分水管理費	1,555	△895
4	維持管理費	41,462	△1,828
5	財産費	142	21
6	負担金	2,149	△303
7	償還金	36,890	△1,130
8	事業費	43,695	△63,896
9	徴収手数料	1,910	△20
10	諸費	2,701	
11	返済金	1	
12	管理体制整備推進活動費	200	
13	地域用水機能活動費	1,800	
14	繰出金	1,624	△24
15	消費税	100	
16	予備費	4,903	△627
歳出合計		186,462	△60,587



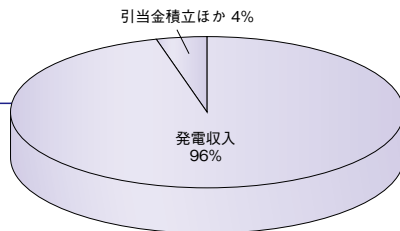
■特別会計

- 農地転用決済金予算 82,358千円
- 職員退職給与金積立金予算 14,611千円
- 財政調整基金予算 38,276千円
- 宮竹用水第二発電事業予算 421,211千円

●宮竹用水第一発電事業

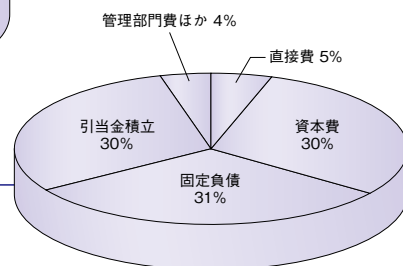
歳入の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	発電収入	131,600	△1,275
2	雑収入	36	
3	引当金積立	5,406	△11,609
歳入合計		137,042	△12,884



歳出の部 (単位：千円)

款	項	本年度予算額	前年度比
1	直接費	6,517	303
2	資本費	40,401	△92,505
3	管理部門費	6,510	1,111
4	固定負債	42,424	42,423
5	引当金積立	41,190	35,784
歳出合計		137,042	△12,884



※上郷発電所から宮竹用水第一発電所に名称変更しました。(平成26年4月1日)

平成26年度臨時総代会開会

平成26年度臨時総代会を11月12日（水）に辰口温泉たがわ龍泉閣において開会しました。善田理事長が開会の挨拶後、10期（40年）・5期（20年）・3期（12年）総代としてご尽力いただいた方々へ感謝状を贈呈しました。

総代会では、定款の一部改正ほか、平成25年度一般会計・特別会計決算等、提出議案全12議案を審議し、全議案とも原案どおり承認可決されました。

（現員総代99名、出席総代84名）

◆可決された議案は次のとおり

- 議案第1号 定款の一部改正について
- 議案第2号 規約の一部改正について
- 議案第3号 個人情報保護に関する規程の制定について
- 議案第4号 賦課金の不能欠損処分について
- 議案第5号 維持管理計画書変更について
- 議案第6号 平成25年度一般会計歳入歳出決算について
- 議案第7号 平成25年度特別会計農地転用決済金決算について
- 議案第8号 平成25年度特別会計職員退職給与金積立金決算について
- 議案第9号 平成25年度特別会計上郷発電事業貸借対照表及び損益計算書について
- 議案第10号 平成25年度特別会計財政調整基金決算について
- 議案第11号 平成25年度財産目録について
- 議案第12号 平成25年度事業報告書について



開会の挨拶をする善田理事長



表彰を受ける平加忠生氏

■表彰された方々

- 3期（12年：10名）
 - 庭田文雄（1区：山田町）・中本安正（1区：倉重町）
 - 南康博（1区：下開発町）・上田清志（2区：東任田町）
 - 西藤慶一（3区：小杉町）・吉田邦博（4区：浜開発町）
 - 北村栄次（8区：古府町）・村上弘（8区：河田町）
 - 中西勇（8区：下八里町）・新田寿一（8区：下徳山町）
- 5期（20年：2名）
 - 吉田則明（3区：寺井町）・北野哲（4区：中ノ江町）
- 10期（40年：1名）
 - 平加忠生（2区：吉光町）



善田理事長を囲んで、表彰された方と記念撮影

■特別会計

●上郷発電事業

貸借対照表 (平成26年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	借方	貸方
【固定資産】	1,667,695,500	233,670,578
土地	12,141,000	
建物	71,128,000	
構築物	878,992,000	
機械装置	705,434,500	
減価償却累計額		233,670,578
【流動資産】	45,303,474	
現金及び預金	37,761,314	
未収金	7,542,160	
【固定負債】		113,942,490
根上農協借入金		34,080,000
能美農協借入金		0
日本政策金融公庫借入金		0
他会計借入金		42,424,000
退職給与引当金		7,198,490
修繕引当金		30,240,000
【流動負債】		35,954,150
未払費用		34,397,070
未払消費税		1,557,080
【剰余金】		1,206,027,608
資本剰余金		1,267,338,683
利益積立金		3,104,654
建設改良積立金		58,988,419
合計	1,712,998,974	1,712,998,974

損益計算書 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	借方	貸方
【発電収益】		127,764,140
発電収益		127,764,140
【その他収入】		4,367,435
預金利子		6,288
雑収入		4,361,147
【建設改良準備積立金取崩】		21,100,000
【直接費】	10,368,785	
人件費	5,998,384	
退職給与引当金繰入	252,120	
修繕費	870,000	
修繕引当金繰入	3,024,000	
諸費	224,281	
【資本費】	16,772,880	
減価償却費繰入	12,864,706	
借入金利息	3,342,751	
一般管理費	565,423	
【管理部門費】	2,685,762	
共通施設維持管理費	1,828,362	
発電所維持管理費	857,400	
【当期純利益】	123,404,148	
合計	153,231,575	153,231,575

- 農地転用決済金 歳入歳出決算額 45,377,503円
- 職員退職給与金積立金 歳入歳出決算額 13,728,932円
- 財政調整基金 歳入歳出決算額 37,075,448円



水路にゴミを捨てないで!!

刈り取った草や野菜くず、空き缶、ペットボトル等が流れ込み、大変管理に困っている地区もあります。

■地積状況 平成26年5月31日現在

市名	年度	平成24年度末(m ²)	平成25年度末(m ²)	比較(m ²)	備考
能美市		11,706,358	11,679,057	△27,301	農地転用等による減
小松市		8,202,873	8,197,698	△5,175	〃
合計		19,909,231	19,876,755	△32,476	

■組合員状況 平成26年5月31日現在

選挙区	年度	平成24年度末(人)	平成25年度末(人)	比較(人)	備考
第1選挙区		530	531	1	
第2選挙区		340	337	△3	
第3選挙区		620	621	1	
第4選挙区		355	357	2	
第5選挙区		430	430		
第6選挙区		355	354	△1	
第7選挙区		170	163	△7	
第8選挙区		438	436	△2	
合計		3,238	3,229	△9	

■選挙区域

第1選挙区	能美市岩本町、灯台笹町、宮竹町、三ツ口町、長滝町、岩内町、火釜町、山田町、三ツ屋町、倉重町、出口町、上開発町、下開発町
第2選挙区	能美市北市町、徳久町、荒屋町、高座町、下清水町、上清水町、三道山町、東任田町、吉光町、新保町、秋常町、末寺町
第3選挙区	能美市湯谷町、石子町、佐野町、牛島町、末信町、寺井町、小長野町、大長野町、小杉町
第4選挙区	能美市五間堂町、中庄町、福岡町、西二口町、浜開発町、下ノ江町、大成町、中ノ江町
第5選挙区	小松市高堂町、蛭川町、松梨町、犬丸町、荒屋町、御館町、梯町、島田町、大島町
第6選挙区	小松市千代町、能美町、一針町、平面町、長田町、野田町
第7選挙区	小松市小島町、長崎町、上牧町、下牧町、鶴ヶ島町、坊丸町
第8選挙区	小松市上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町 能美市和気町、来丸町、辰口町、徳山町

●小松能美土地改良協会功労者表彰

平成26年6月11日（水）に石川県小松合同庁舎において開催された平成26年度小松能美土地改良協会総会において功労者表彰が行われました。

当土地改良区より中野洋氏（能美市秋常町）、田甫博一氏（能美市火釜町）の両氏が、和田慎司会長（小松市長）より表彰状と記念品が手渡されました。

中野氏は平成11年1月より総代、平成23年2月より理事に就任。田甫氏は平成11年1月より総代に就任。

両氏とも当土地改良区の運営並びに国営かんがい排水事業手取川流域地区や県営農業用水再編対策事業宮竹地区等の土地改良事業の推進に尽力し、農業振興・地域用水の推進に努められた。



中野洋氏



田甫博一氏

平成25年度 各種土地改良事業

■ 県営かんがい排水事業 得橋下流地区

施設名	場所	事業量	事業費
得橋用水路	能美市佐野町・牛島町地内	水路改修 L = 880m	103,667千円
千代・舟場用水路	能美市牛島町地内		

得橋用水路（能美市佐野町地内）

着工前



完成



■ 県営基幹水利施設予防保全対策事業 手取川左岸地区

施設名	場所	事業量	事業費
文田川排水路	小松市梯町	水路改修 L = 733m	160,128千円
		測量及び試験費 N = 1式	
		補償費 N = 1式	

■ 県営基幹水利施設予防保全対策事業 宮竹地区

施設名	場所	事業量	事業費
根上排水路	能美市大成町・浜開発町地内	法面整形 A = 576㎡	51,000千円
		安全施設整備 L = 80m	
得橋用水路	能美市下開発町地内ほか	安全施設整備 L = 94m	
下郷用水路	能美市寺井町地内ほか	安全施設整備 L = 137m	
上郷用水路	能美市宮竹町地内	蓋版設置 A = 97㎡	
根上用水門	能美市東任田町地内	水門電動化 N = 1式	
		管理橋塗装 N = 1式	
牛島排水機場	能美市牛島町地内	電気設備整備 N = 1式	
梯川右岸第2排水機場	小松市丸内町地内	傾斜コンベア整備 N = 1式	
河田排水機場	小松市古府町地内	除塵機整備 N = 1式	
		真空ポンプ整備 N = 1式	
西川用水路	小松市大島町地内ほか	安全施設整備 L = 32m	
江上水門	小松市梯町地内	管理橋塗装 N = 1式	
		安全施設整備 L = 22m	

■団体営小水力等農村地域資源利活用促進事業（小水力発電導入推進事業）宮竹用水地区

施設名	場所	事業量	事業費
宮竹用水第二発電所	能美市岩本町～宮竹町地内	予備設計費 N=1式	15,898千円

■土地改良施設維持管理適正化事業

施設名	場所	事業量	事業費
得橋排水機場	小松市一針町地内	機械設備補修 N=1式 電気設備補修 N=1式	11,000千円
梯川右岸第1排水機場	小松市安宅町地内	除塵機設備補修 N=1式	6,000千円
根上地区水門	能美市五間堂町地内ほか	水門補修 N=4門	6,000千円
塚松用水門	能美市石子町地内	水門補修 N=2門	4,500千円
佐野用水門	能美市湯谷町地内	水門補修 N=1門	2,500千円
中ノ江用水門	小松市高堂町地内	水門補修 N=1門	2,500千円
計			32,500千円

施設名

梯川右岸第1排水機場

着工前



完成



根上地区水門



塚松用水門



佐野用水門



中ノ江用水門



宮竹用水第二発電所 建設計画について

■事業名：団体営小水力等発電施設整備事業（宮竹用水地区）

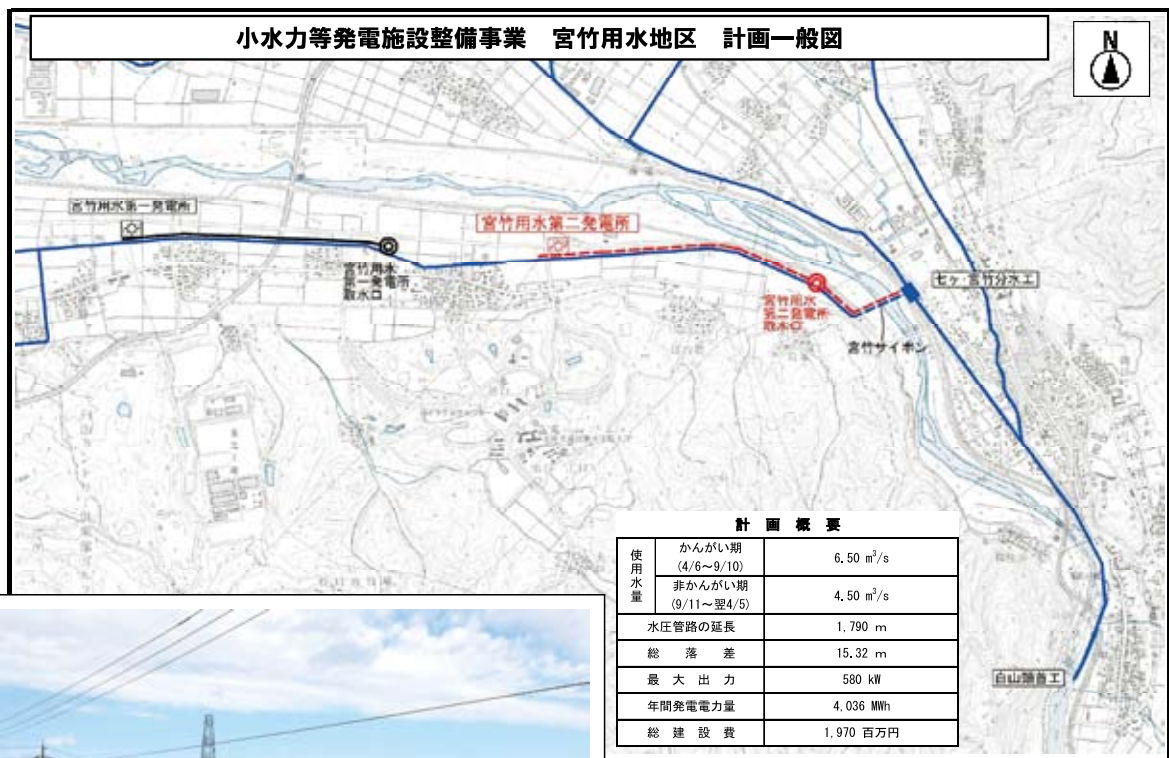
目的

土地改良施設に係る維持管理費の軽減及び農業農村地域の振興を図るとともに、クリーンエネルギーの活用により低酸素社会作りに貢献することを目的に、既存の農業水利施設である宮竹用水の流量とその落差を利用した小水力発電施設の整備を行う。その概要は次のとおりです。

1. 施工する事業の概要

- ①施設名 宮竹用水第二発電所（能美市宮竹町地内）
- ②事業概要 発電所 N=1ヶ所、導水路 L=1,790 m、取水口 N=1ヶ所

- 2. 事業費 1,970,000千円
- 3. 負担金 国50%・地元50%
- 4. 事業期間 平成26年度～平成29年度



発電所建設地
(能美市宮竹町地内)

国営手取川流域土地改良事業 着工報告会挙行

白山頭首工や幹線水路、宮竹サイフォン等の補修補強工事の事業である国営手取川流域土地改良事業着工報告会が平成26年11月24日（月）午後2時より鶴来公民館ホール（白山市鶴来支所）において開催されました。（83名参加）

事業主体である雑賀幸哉北陸農政局長が、「白山頭首工は、当初の工事が終わってから70年が過ぎており、老朽化が進んでいる。用水の取水管理等苦勞している状況を払拭するため、約8年、約70億円の事業費を使って補修工事に予算をつけて、着実に工事を前に進めていきたい」と挨拶。

引き続き、谷本正憲知事が、「手取川扇状地に広がる県下最大の穀倉地帯に大事な水を供給している白山頭首工は80年振りに大改修を行う運びとなった。今後とも国や市町、土地改良区、関係の皆さん方と連携して、早期に事業が完成するよう必要な予算の確保に向け、国に対して要請をして参りたい」と挨拶。

更に作野広昭白山市長（手取川流域かんがい排水事業推進協議会会長）が、「白山頭首工は、農業の生産基盤を維持するための重要な施設である。待望の改修工事が着工されることとなり、より一層農業用水の安定供給が図られ、農業生産性維持と農業経営安定化に寄与し、後世に引き継がれていくものと確信している」と挨拶。

来賓より山田修路参議院議員、吉崎吉規県議会議員がそれぞれ祝辞を述べ、10月に退任された杉本達雄手取川七ヶ用水土地改良区前理事長に作野市長から感謝状が贈呈された。杉本前理事長は、「善田理事長と国の方へ老朽化した頭首工の改修要望したのが発端。多くの皆さんの心温まるご支援で今日の日を迎えることができた。知事の計らいで市町の協力をいただき、頭首工本体の農家負担がゼロということを達成。これからは、本屋理事長、善田理事長を先頭に工事の安全な着工、竣工をお願いする」と感謝の意を述べた。

事業の着工を祝して地元白山市白山町青年会が獅子舞を披露した。

善田晋作宮竹用水土地改良区理事長が「着工報告会ができるのも、ご来賓の皆様方のお陰。工事の安全と一日でも早い完成をお願いしたい」と謝辞を述べた。



挨拶する雑賀北陸農政局長



挨拶する谷本県知事



出席された皆さん

石川県土地改良事業団体連合会 功労者表彰

平成26年3月19日（水）に開催された石川県土地改良事業団体第56回通常総会において、当土地改良区より善田晋作氏（理事長）、牧野健一氏（理事）、成田進一郎氏（能美市土地改良区副理事長：宮竹用水土地改良区総代）の3氏が功労者表彰を受賞しました。



善田 晋作氏（前列右から2）
牧野 健一氏（後列右から2）
成田進一郎氏（後列左から4）

平成27年1月9日 任期満了に伴う総代選挙結果について

平成26年12月16日執行の平成27年1月9日任期満了に伴う総代選挙は、候補者の数が定数(99名)を超えないため、無投票の当選となりました。(任期：平成27年1月10日～平成31年1月9日)
当選者は次の方々。

第1選挙区 (定数17)

新宅 寿②能美市岩本町
成田進一郎⑩〃 灯台笹町
西 孝治②〃 〃
木津 治男①〃 宮竹町
小蔵 和浩①〃 〃
南 孝夫①〃 三ツ口町
山際 健一②〃 長滝町
善田 晋作⑨〃 岩内町
坂谷 佐敏①〃 〃
平田 栄正①〃 火釜町
山本 勝彦①〃 山田町
田甫 一盛③〃 三ツ屋町
中本 安正④〃 倉重町
米田 毅②〃 出口町
村 良三⑦〃 上開発町
田中 守②〃 〃
南 康博④〃 下開発町

第2選挙区 (定数14)

鍋島 利和②能美市北市町
村本登代二②〃 徳久町
土井 勝弘①〃 荒屋町
中田 浩一③〃 高座町
竹田 一春①〃 上清水町
松本 勝①〃 上清水町
山崎 茂一②〃 秋常町
北野 賢一①〃 〃
亀田 保③〃 新保町
川崎 守①〃 〃
松原 秀一①〃 末寺町
新田 保明②〃 三道山町
平加 忠生⑪〃 吉光町
西 俊和①〃 東任田町

第3選挙区 (定数15)

中山 行佑⑤能美市湯谷町
佐野 一③〃 〃
細川 孝司②〃 石子町
北角 耕一⑧〃 佐野町
辰巳 平一①〃 〃
石浦 義守③〃 牛島町
北浦 清耕②〃 〃
田中 肇④〃 末信町
杉本 勇⑧〃 寺井町
吉田 則明⑥〃 〃
井出 正英②〃 〃
北本 外次③〃 小長野町
秋山 一雄②〃 大長野町
東 一雄②〃 〃
西藤 慶一④〃 小杉町

第4選挙区 (定数10)

麻田 良一④能美市五間堂町
小西 俊朗③〃 中庄町
岡元 豊③〃 福岡町
磯野 幸晴①〃 西二口町
吉田 邦博④〃 浜開発町
喜多 和彦④〃 下ノ江町
松本 清隆②〃 高坂町
橘 信昭④〃 大成町
北野 哲⑥〃 中ノ江町
北川 憲一①〃 〃

第5選挙区 (定数13)

油谷 秀樹③小松市高堂町
高橋 幸兵②〃 〃
清水平太郎③〃 荒屋町
西田 正人②〃 蛭川町
澤田 正明①〃 〃
宮西 健吉③〃 松梨町
北川 浩⑤〃 犬丸町
北島 清人①〃 御館町
堀 裕秀①〃 梯町
北島 清作②〃 島田町
横田 久敏②〃 〃
西田 幸夫①〃 大島町
打越 祐三①〃 〃

第6選挙区 (定数10)

山田 順一①小松市野田町
竹田 喜義⑧〃 長田町
竹田太多志⑤〃 〃
吉田 一義②〃 〃
堀田 忠信③〃 平面町
宮川外喜男②〃 一針町
茶谷 真悟②〃 〃
蔵本 孝雄①〃 能美町
北村 進二②〃 千代町
北本 伊志①〃 〃

第7選挙区 (定数8)

川畑 宇平①小松市上牧町
吉田 孝一②〃 下牧町
川端志津夫②〃 〃
中出 徹紀①〃 小島町
土定 徳好③〃 長崎町
浜崎 成文②〃 〃
元田 雅博⑤〃 鶴ヶ島町
中山 憲一②〃 坊丸町

第8選挙区 (定数12)

北村 栄次④小松市古府町
河岸 耕次②〃 小野町
宮越 政能②〃 河田町
谷 正一①〃 〃
中西 正見①〃 〃
中西 勇④〃 下八里町
北村 治寛③〃 上八里町
後 敏幸③能美市和気町
新田 寿一④〃 徳山町
西出 良弘②〃 〃
谷口 齊⑧〃 辰口町
新矢 勇二②〃 来丸町

※○内の数字は、当選回数

組合員の皆様へのお知らせ



「宮ちゃん」

■平成26年度土地改良区運営事項

1. 経常賦課金

区分	10アール当り賦課金	賦課基準日	徴収期日
第1期分	10/10 2,600円	4月1日現在	5月31日
	9/10 2,340円		
第2期分	10/10 2,600円		11月30日
	9/10 2,340円		

内訳

10アール当り賦課金	当該地区
10/10 5,200円	能美市管内(和気町、大成町を除く) 小松市管内(上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町、平面町、千代町の一部、長崎町の一部、坊丸町、小島町の一部、鶴ヶ島町の一部を除く)
9/10 4,680円	能美市和気町、大成町 小松市上八里町、下八里町、河田町、小野町、古府町、平面町、千代町の一部、長崎町の一部、坊丸町、小島町の一部、鶴ヶ島町の一部

2. 農地転用決済金

(1) 農地転用決済金	m ² 当り	400円	・坪当り1,322円
(2) 雨水排水放流負担金	m ² 当り	20円	・一般住宅で1,000m ² 以下のもの
		24円	・会社、工場等の営利目的なもの ・一般住宅で1,000m ² を超えるもの
(3) 申請手数料	一筆につき	1,000円	

※地目変更(埋め立て等)をする場合は必ず届け出をし、上記(1)～(3)までのものを納めなければ土地改良区の台帳から除外されないため賦課金がかかります。(届出用紙は土地改良区事務所にあります。)

また、年度内は上記(1)～(3)までのものを納めても4月1日現在を賦課基準日としておりますので当該年度は賦課金がかかります。(翌年度から除外となります。)

3. 生活排水放流負担金

区分	規模	金額	申請更新手続き
(1) 一般住宅		免除	新規申請後、翌年に継続申請で永久扱い
(2) 会社、工場、事務所等	1人槽当り	5,000円(一時金)	新規申請後翌年に継続申請、後3年ごとに継続申請
(3) 飲食店、旅館、病院、スーパーマーケット		6,000円(一時金)	
(4) 工場、ガソリンスタンド等の油水分離槽からの放流	1槽当り	5,000円(年間)	〃
(5) 団地造成及び開発等	1区画当り	35,000円(一時金)	なし
(6) 申請手数料	1申請につき	1,000円	

※下水道への放流は申請の必要はありません。また、下水道へ切り替えた場合は土地改良区へお知らせ下さい。

4. 用排水路敷使用負担金

区分	負担金額	申請更新手続き
(1) 一般(営業目的以外)	免除	新規申請後3年ごとに継続申請
(2) 営業目的1(使用面積1坪以上の場合)	坪当り年間1,500円	
(3) 営業目的2(使用面積1坪未満の場合)	一律年間1,500円	
(4) 申請手数料	1,000円	

※当土地改良区が管理する水路敷を使用(通路用の橋を設置等)する場合は必ず届け出をお願いします。

5. 水路への転落事故防止及びゴミの投棄防止について

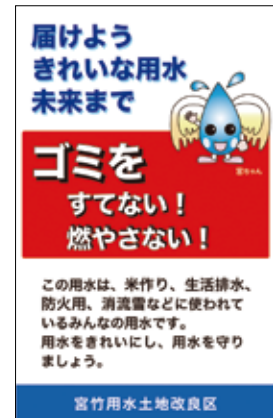
各地区を流れる用排水路への転落事故防止（特にお年寄りや小さなお子さんのおいでの方で、付近に水路が流れている方はご注意下さい。）と水路へのゴミ及び築堤の草等を捨てないようにお願い致します。

6. 公共下水道への接続をお願いします

各地域では、公共下水道整備が完了しております。

直接水路へ生活排水を放流すると水質が悪くなります。

きれいな水を取り戻し、美しい自然を守るためにも、公共下水道整備が完了している地域の方は、公共下水道への接続をお願い致します。



ゴミ投棄防止を呼びかける看板

7. 停水について

次の場合停水することがありますので、ご了解願います。

- ①大雨洪水警報・注意報が発令し、増水又は増水する恐れがあるとき
- ②転落事故が発生したとき
- ③緊急な施設の補修が生じたとき
- ④草刈及び水路清掃のため
- ⑤事業による工事・調査のため

～こんな場合は、手続きが必要です～

1. 組合員（賦課金納付者である地主又は耕作者）が変更になった場合
2. 農地を転用する場合
3. 農地を交換した場合
4. 農業者年金受給のため経営移譲する場合
5. 組合員の死亡により名義を変更する場合
6. 住所を変更する場合

※国・県・市等で行う公共事業（道路・公共物建物・新幹線等）で買収される場合も通常の農地転用と同様に手続きが必要です。

※市役所への届出では、賦課台帳は修正されません。

※組合員の名義変更があった場合に届け出がないと新しい資格者ではなく、旧資格者に賦課金がかかります。

■平成26年度事務局人事

■県土連より派遣（平成26年10月16日付）

参 事（小水力担当）道下 昭一（白山市馬場）

■採 用（平成26年11月1日付）

総務課 主事補 東 永吏（小松市下八里町）

【平成26年5月1日から10月31日臨時職員】

これからの予定

- 1月 臨時総代会（役員選挙）
- 3月 第66回通常総代会
 - 豊年講春季大祭（3日：白山比咩神社）
 - 春の停水（3月中旬）
 - 支線水路清掃（各日曜日）

平成26年度の宮竹用水標語です。

最優秀賞作品 『宮竹用水 大地をうるおすきれいな水』

小松市立犬丸小学校 藤島 瑞希さん

●優秀賞

『ふるさとの 恵みあふれる 宮竹用水』

能美市立辰口中央小学校 吉田 渚 くん

『守ろうよ みんなで使う 宮竹用水』

能美市立湯野小学校 比嘉 歩希 さん

『宮竹用水 みんなで守れば 未来へつながる』

能美市立福岡小学校 石川竜乃介 くん

『用水は みんなの宝だ 大切に』

能美市立宮竹小学校 堀 響 くん

『守ろうね 地域みんなの 宝物』

小松市立荒屋小学校 吉田 莉子 さん

●佳作

『用水を 大切に残そう 未来まで』

能美市立寺井小学校 秋山 和佳 さん

『身近な水 守ろうみんなで 宮竹用水』

能美市立粟生小学校 北野 倫圭 さん

『大事な水 みんなで守ろう 宮竹用水』

小松市立能美小学校 山下ひなた さん

『宮竹用水 きれいだと 心の中も きれいだよ』

能美市立浜小学校 松井 渚 さん

『宮竹用水 きれいな水は みんなが笑顔』

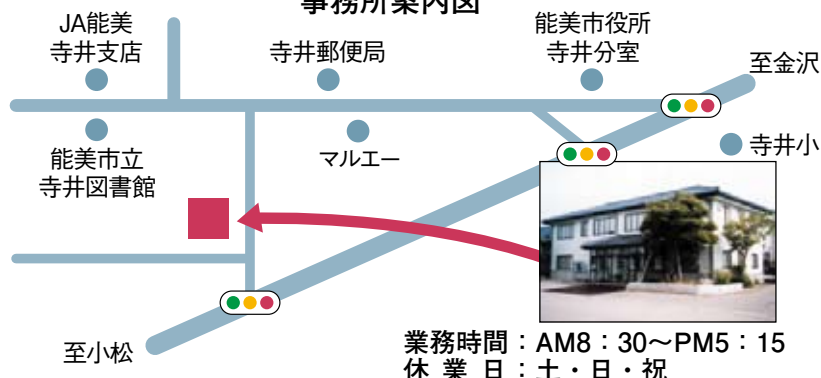
小松市立国府小学校 行松 快 くん

管内11校4年生
(平成25年当時)より572点の
作品が寄せられました。



「宮ちゃん」

事務所案内図



みどり 広報・水土里ネットみやたけ 第16号

- 発行
平成26年12月
- 発行所
宮竹用水土地改良区
〒923-1121
石川県能美市寺井町レ135
TEL(0761)57-0113
FAX(0761)57-4191
<http://www.miya-you.or.jp>
E-mail:info@miya-you.or.jp
- 編集
宮竹用水土地改良区事務局
- 制作
北国新聞社出版局